

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用実態に合わせてスペースを確保しています。空調など季節ごとに設備の確認や見直しもしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な配置になるようにシフトを組んでいます。急な欠員の場合にも改めて人員を確保するようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			事業所内はフラットなスペースです。トイレも車いすでの利用が可能なスペースをとっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		必要に応じてミーティングを実施していますが、明確にPDCAサイクルを意識したものになっていないところがあり、今後の検討を必要とします。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向けの評価表によるアンケートを実施し、その結果に基づいて運営についての検討を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			R2.1月中旬にホームページで公開する予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者委員をおいていますが、評価は受ける形になっていないので、改善を検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修への積極的な参加を促し、人員配置の調整を行うなどして、参加しやすい体制をつくっています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者や関係者との面談、会議等を必要に応じて行い、個別支援計画作成に反映させています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールに基づいて個々人の状況を把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティング等を行い、プログラムを計画しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			平日、休日、長期休暇など状況に合わせて、また個人の変化に合わせてプログラムを変えるようにしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			ミーティングで課題を取り上げ、支援について話し合った結果を支援に活かすようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			こども一人一人にあわせて計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			想定される場面やこどもの最近の様子を共有し、スタッフ間でその日の支援について打ち合わせています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日に振り返りの時間を設け、記録を行い、改善に役立てています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			その日の様子や活動を記録しており、支援における課題の検討、改善に役立てるようにしています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員間での検討を行って、定期的モニタリングを行い、その内容を計画の見直しに反映しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		基本活動を複数組み合わせていますが、不十分な面もあり、さらなる改善に取り組んでいます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		こどもの日々の様子や性格・特性、活動などを詳細に把握しているスタッフが参加するようにしています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		必要とされる情報の共有を行い、連絡を取り合っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	迅速な対応をとることができるように事前に体制を整えるようにしていますが、不十分な面もあり改善に取り組めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		関係者と連絡をとり、必要な情報共有に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		関係各所と連絡をとり、情報提供を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	必要に応じて実施していますが、不十分な箇所もあり、さらに今後緊密な連携が取れるように努めます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	障害のない子供も参加するプレーパークに参加し、またこども食堂の開催なども行っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		参加が不十分な面もあり、今後、改善に取り組んでいきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		必要に応じて面談を行い、また記録のやりとり、送迎時の伝達などを行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	必要に応じて保護者との面談を実施しています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際にしっかり説明するようにしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		必要に応じて連絡をとったり、面談を行ったりするようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者が参加できる行事等も行ってはいますが、保護者同士の連携を目指す点では不十分な面があり、今後、改善していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情には担当者をおき、迅速に対応できるようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月冊子を作成しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		スタッフに個人情報保護について説明して誓約をもらっています。また、情報流出の無いようにセキュリティ対策をとっています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ミーティング等を行い、個々の状況を勘案して、情報伝達のあり方について検討し配慮するようにしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		こども食堂を開設しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		周知に不十分な点があるので、改善に努めています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		適宜、避難訓練を実施するようにしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			できる限り、虐待研修へスタッフが参加できるように人員配置の調整を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示による対応がとれるようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成して、回覧し、またいつでも閲覧できるようにしています。